

平成24年度

決算報告書

自 平成24年4月 1日

至 平成25年3月31日

国立大学法人和歌山大学

## 平成24年度 決算報告書

国立大学法人和歌山大学

(単位：円)

区分	予算額	決算額	差額 (決算－予算)	備考
収入				
運営費交付金	4,047,803,000	3,821,549,830	△ 226,253,170	注1)、注2)
うち補正予算による追加	70,350,000	70,350,000	－	注2)
補助金等収入	73,379,000	95,401,898	22,022,898	注3)
国立大学財務・経営センター施設費交付金	32,000,000	31,993,500	△ 6,500	
自己収入	2,764,018,000	2,786,070,175	22,052,175	
授業料、入学金及び検定料収入	2,681,920,000	2,693,231,602	11,311,602	注4)
雑収入	82,098,000	92,838,573	10,740,573	注5)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	297,445,000	323,105,318	25,660,318	注6)
目的積立金取崩	829,000	8,854,860	8,025,860	注7)
計	7,215,474,000	7,066,975,581	△ 148,498,419	
支出				
業務費	6,812,650,000	6,282,304,376	△ 530,345,624	
教育研究経費	6,812,650,000	6,282,304,376	△ 530,345,624	注8)
施設整備費	32,000,000	31,993,500	△ 6,500	
補助金等	73,379,000	95,361,266	21,982,266	注9)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	297,445,000	268,064,988	△ 29,380,012	注10)、注11)
計	7,215,474,000	6,677,724,130	△ 537,749,870	
収入－支出	－	389,251,451	389,251,451	

注1) 前年度中の運営費交付金収益化額が見込額より少なかったことに伴い当年度へ当該債務を繰り越したこと並びに国家公務員の給与削減と同等の給与削減相当額の削減及び注2)の追加措置により、予算金額に対して決算金額が226,253,170円少額となっています。

注2) 運営費交付金には、平成24年度補正予算(第一号)により追加措置された70,350,000円が含まれています。

注3) 補助金等が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が22,022,898円多額となっています。

注4) 授業料、入学金及び検定料のいずれも見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が11,311,602円多額となっています。

注5) 主として教員免許状更新講習料収入等が見込よりも多かったことにより、予算金額に対して決算金額が10,740,573円多額となっています。

注6) 外部資金獲得に努めたこと等により、予算金額に対して決算金額が25,660,318円多額となっています。なお、決算金額には、前年度以前における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」の繰越額のうち当年度支出額71,083,152円が含まれています。

注7) 組織運営の改善に資する環境整備に努めたことにより、予算金額に対して決算金額が8,025,860円多額となっています。

注8) 人件費の削減に努めたことが主たる要因となり、予算金額に対して決算金額が530,345,624円少額となっています。

注9) 主として注3)に示した理由により、予算金額に対して決算金額が21,982,266円多額となっています。

注10) 受託研究の獲得が予定を下回ったこと及び寄附金について翌年度への繰越が多かったこと等により、予算金額に対して決算金額が29,380,012円少額となっています。なお、決算金額には、前年度以前における「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」の繰越額のうち当年度支出額71,083,152円が含まれています。

注11) 科学研究費補助金の間接経費は、決算報告書では収入の「産学連携等研究収入及び寄附金収入等」、支出の「産学連携等研究経費及び寄附金事業費等」に計上していますが、損益計算書では経常収益の「研究関連収入」、経常費用の「業務費」及び「一般管理費」に計上しています。